

◆第26回学術総会優秀演題賞受賞者(2019)

■ 最優秀演題賞

「地域住民における望ましくない食習慣の集積と肥満および腹部肥満の関連: 久山町研究」

石田 有紀¹⁾、吉田 大悟¹⁾、本田 貴紀¹⁾、平川 洋一郎^{1,3)}、柴田 舞欧^{1,2,3)}
坂田 智子^{1,2)}、秦 淳^{1,2)}、二宮 利治^{1,2)}

- 1)九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野
- 2)九州大学大学院医学研究院 総合コホートセンター
- 3)九州大学病院

■ 優秀演題賞

○「ゼブラフィッシュ・スクリーニングを用いた抗肥満作用を持つ新規天然物の発見」

松岡 いづみ¹⁾、幡 佳苗¹⁾、島田 康人^{2),3)}、臧 黎清³⁾、中山 寛子^{1,2)}、
金 英一⁴⁾、朱 政治⁴⁾、ジュネジャレカ⁴⁾、西村 訓弘^{1,2)}

- 1)三重大学大学院 地域イノベーション学研究科
- 2)三重大学 次世代創薬ゼブラフィッシュスクリーニングセンター
- 3)三重大学大学院医学系研究科 総合薬理学分野
- 4)ロート製薬株式会社

○「地域在住後期高齢者の咀嚼機能低下の自覚は低栄養リスク(GMIM 基準)と関連する—東京都N市における悉皆調査—」

泉 綾子¹⁾、田中 友規¹⁾、西本 美紗¹⁾、徳丸 剛²⁾、森 千夏²⁾、
田中 紫織²⁾ 飯島 勝矢¹⁾

- 1)東京大学 高齢社会総合研究機構
- 2)西東京市健康福祉部 高齢者支援課